

まちづくり基本方針(全体構想)(素案)に関する パブリックコメントの意見概要と市の考え方について

- 1 意見公募期間:令和4年2月24日(木)~3月25日(金)
2 意見提出者:5名
意見数:11件

No	意見の概要	市の考え方	修正の有無
第1編-第1章			
1 まちづくり基本方針策定の目的			
1	・「車中心のライフスタイルから歩いて暮らせる駅を中心としたまちづくりへの転換」、「将来に渡って持続可能なまちづくり」、などの記載は、時代背景、まちづくりの方向性に即しており評価する。その実現に向けて効果的かつ効率的なアクションプランの策定が重要である。	多摩都市モノレールの延伸を見据え、バス、タクシー、デマンド交通など誰もが移動しやすい公共交通ネットワークの再構築に向け、地域公共交通計画等の策定の検討を行います。	無
第1編-第2章			
3 本市のまちづくりの課題			
2	・課題1から課題6とその方向性については、その政策の方向性が目標に留まらず実現に近づけられるよう、さらなるその課題並びに方向性の本質を捉え、政策遂行のためのアクションプラン策定、実効が重要である。	まちづくり基本方針に掲げた目指す市の将来像実現のために、各個別計画について策定の検討を行い、実現に向けた取り組みを進めていきます。	無
第2編-第2章			
1 土地利用の方針			
3	・「緑重低層住宅地区においては、ゆとりある低層住宅地としての土地利用や狭山丘陵景観重点地区での建築物の色彩や緑化の基準に基づき自然環境と調和した低層住宅の土地利用の誘導」とあるが、明確な方向性の実現に向けた更なる実効性のある政策と制度設計が必要である。	狭山丘陵をはじめとする豊かなみどりと調和した市街地形成を推進するために、まちづくり条例に基づく狭山丘陵景観ガイドラインなどの在り方について、調査検証を進めていきます。	無
4	・「新青梅街道以北の住宅地については、「まちづくり条例」に定める狭山丘陵景観重点地区として建物の色彩や緑化に基づき丘陵地のみどりと調和したまちづくりを推進します。」 ・「武蔵野の面影を残す緑の保全においては、狭山丘陵をみどりの核とし市街地に分布する生産緑地地区や平地林を保全し、みどりの都市づくりを進めます。」などが掲げられている。実現に向けて、その本質を再認識するとともに、目標実現に向けての課題抽出並びに方向性の政策的位置づけの強化、実現に向けて横断的な政策遂行が重要である。	狭山丘陵をはじめとする豊かなみどりと調和した市街地形成を推進するために、まちづくり条例に基づく狭山丘陵景観ガイドラインなどの在り方について、調査検証を進めていきます。 生産緑地は、都市にあるべきものとして引き続き、追加の指定を受け付けるとともに、特定生産緑地制度を用いて維持・保全を行っていきます。	無

No	意見の概要	市の考え方	修正の有無
2 道路交通環境整備の方針			
5	<p>・「多摩都市モノレール利用者の動線に配慮したバスルートの設定。駅を中心としたバスタクシー、デマンド交通など、だれもが移動しやすい公共交通ネットワークの再構築に向け、地域公共交通計画等の策定の検討」の記載は時代背景、まちづくりの方向性に即しており評価する。その実現に向けて効果的かつ効率的なアクションプランの策定が重要である。</p>	<p>多摩都市モノレールの延伸を見据え、バス、タクシー、デマンド交通など誰もが移動しやすい公共交通ネットワークの再構築に向け、地域公共交通計画等の策定の検討を行います。</p> <p>また、交通不便地域の解消に向けて、乗り合いタクシーの運行を行う中で、地域公共交通の在り方について研究・検討を進めます。</p>	無
3 公園・緑地の整備方針			
6	<p>・「公園の維持管理において市民が自主的・主体的に参加できる公園・緑地等ボランティア制度を推進する。」</p> <p>・「市民が公園づくりの企画段階から参加できる仕組みを検討する。」</p> <p>などの方針の内容は、時代背景、まちづくりの方向性に即しており評価する。その実現に向けて効果的かつ効率的なアクションプランの策定が重要である。</p>	<p>公園・緑地等ボランティア制度は引き続き周知活動を行い、協働の公園づくりを進めていきます。</p>	無
4 安全・安心のまちづくり方針			
7	<p>残堀川、空堀川の水害対策の強化として方針が掲げられている。</p> <p>東京都への要望も重要であるが、防災対策、景観形成、適正な水循環の面において、東京都との連携を図りつつ、河川空間とその周辺を面的にとらえ、まちづくり並びに関連部局との連携の推進が不可欠である。</p>	<p>庁内関連部局と連携し、水災害時に対する減災や対策を踏まえ、まちづくりを進めていきます。</p>	無
6 活力あるまちづくりの方針			
8	<p>子育て環境の整備について</p> <p>HSC や LGBT の観点から、公立中学校の私服登校を勧めたい。</p>	<p>貴重な御意見として捉え、関係部署との情報の共有を図ります。</p>	無

No	意見の概要	市の考え方	修正の有無
その他の意見			
渋滞の解消について			
9	<p>東西を結ぶ主要道路、青梅街道、新青梅街道、江戸街道(イオンより西側)。 右折レーンを設置するなどして渋滞の解消が必要である。</p> <p>残堀交差点や本町1丁目交差点の信号の現示を見直して渋滞の解消を図ってほしい。</p>	<p>東京都の第3次すいすいプラン事業により、右折待ち車両による交通渋滞の著しい交差点において右折レーンを設置する渋滞緩和対策が進められています。引き続き早期整備を東京都に対し要望していきます。</p> <p>また市では、慢性的な渋滞解消のため平成29年度より立3・4・39号線整備事業(学園1丁目22番地先から学園1丁目50番地先)に着手しております。</p> <p>なお、交差点の件につきましては貴重な御意見として関係部署との情報共有を図ります。</p>	無
気候変動について			
10	<p>近年地球温暖化が進み1日の気温の高低差が激しい日々が多々ある。私服登校とすることで体温調整がしやすくなるを考える。</p>	<p>貴重な御意見として関係部署との情報共有を図ります。</p> <p>なお、地球温暖化対策については、武蔵村山市の貴重なみどりである狭山丘陵の保全や、狭山丘陵景観重点基準に即した緑化を誘導していきます。</p> <p>また、脱炭素社会の実現に向けて公共施設への太陽光パネルの設置、街路灯のLDE化など地球温暖化対策の推進に取り組みます。</p>	無
11	<p>最先端の教育を行うことが市のアピールにつながり、子育て世代、若い人の人口率を上げることになる。</p>	<p>貴重な御意見として関係部署との情報共有を図ります。</p>	無